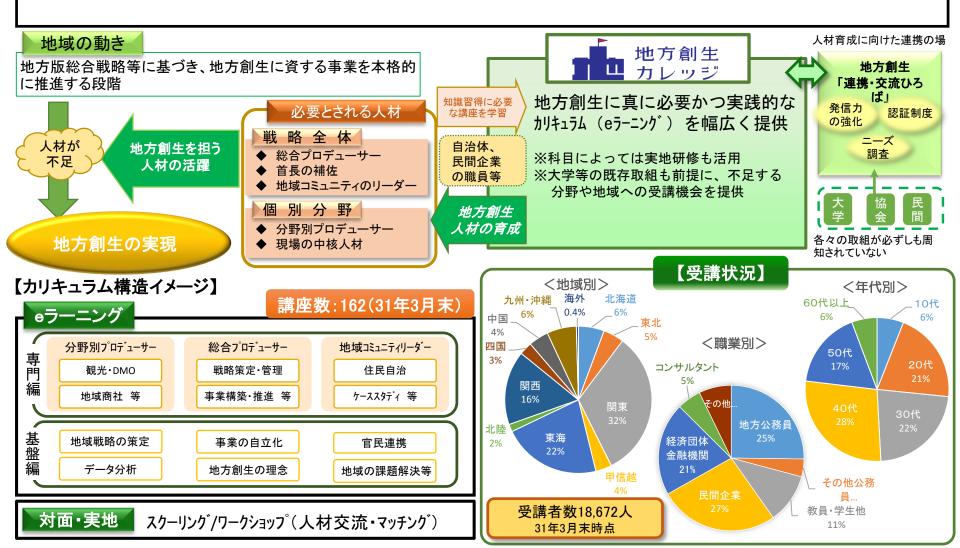
「地方創生カレッジ」について

内閣官房 まち・ひと・しごと創生本部事務局

地方創生カレッジ事業

□「地方創生カレッジ」は28年12月に開講。地方創生に真に必要かつ実践的なカリキュラムを eラーニング形式で幅広く提供し、地域における地方創生人材の育成に繋げていく。



「地方創生カレッジ」eラーニング講座の提供状況

1. 講座開発状況

	講座数		
	基盤編	専門編	合計
28年12月開講時点	25	18	43
29年 4月末時点	62	40	102
31年 3月末時点	98	64	162

2. 提供機関別の講座数(31年3月末時点、降順)

	講座数
地域活性化センター	28
日本生産性本部	19
京都アライアンス(9大学連合)※	15
日本観光振興協会	15
ビジネス・ブレークスルー大学	14
東洋大学	11
神戸大学(現代経営学研究所)	11
経営共創基盤	11
関西学院大学	10
事業構想大学院大学	9
地域活性機構	4
クリエイティブタウン推進機構	3

[※]京都産業大学、京都大学、京都橘大学、京都府立大学、京都文教 大学、同志社大学、福知山公立大学、佛教大学、龍谷大学、NPO 法人もやいなおしの会(50音順)

	講座数
乃村工藝社	2
新潟総合学園	2
地域経営推進センター	2
日本ジビエ振興協会	1
大日本印刷	1
生涯活躍のまち推進協議会	1
三菱UFJリサーチ&コンサルティング	1
つくばウエルネスリサーチ	1
筑波大学	1
日経BP	1
ETIC.	1
wiwiw	1
法政大学	1

「地方創生カレッジ」主な講座のラインナップ

【基盤編】 (eラーニング講座名) BOX内は主な提供先

地域活性化センター

概論

『地方創生に関する施策の紹介』『地方創生の課題と成功する地域の条件』等

データ分析・戦略

『事実を正しく認識する分析技術』『地域活性化のマーケティング』 『地域経済分析の基礎知識』『RESASの使い方 全マップ解説』等 🗕

関西学院大学

事業化•事業推進

『事業の創出(起業・創業)』 『民的視点からのガバナンス』 『空き資源を活用した地域活性』 『地域商社』等

経営共創基盤

官民の連携

『シティ・マネジメント基礎』『企業会計と非営利会計』 『官民連携とCSV(共有価値の創造)経営』等

神戸大学

その他(幅広い知識)

『地域経営を推進する自治体組織を創る』『公共政策学の基礎』『地域教育、学校と地域との連携』等

京都アライアンス

【専門編】

(eラーニング講座名)

総合PD/概論

『地域プロデューサーの地域への関わり』 『地域公共サービス』 『まちづくり』 『「里山資本主義」 真庭の挑戦』等

東洋大学

総合PD/戦略·事業化

『地域ビジネスモデル』『プロジェクトの資金調達』 『人材×組織×マーケティングによる地域活性化戦略』等 日本観光振興協会

分野別PD/観光DMO

『DMO概論』『魅力ある観光地域デザイン』『国内外のDMOから学ぶ』 『観光地経営の理解と実践』『インバウンド市場を拓くマーケティング』等

分野別PD/他分野

『ジビエビジネス』 『このまちに住むと自然と健幸になる都市づくりとは』 『伝統野菜等を基軸にした地域活性化』 『プロスポーツビジネス実践』等

地域コミュニティリーダー

『小さな拠点とコミュニティ』『地域おこしと商業』 『地域コミュニティの再生・構築』『農山村の地域づくり』等

BBT大学

地方創生カレッジ ポータルサイト



「地方創生カレッジ」

https://chihousousei-college.jp/

地方創生カレッジ

検索



地方公共団体の方への推奨講座







地方公共団体の方へ、以下の襟座をおすすめしております。

【講座名に付与された記号】★ 受講者数ベスト3の人気講座凸 必須受講の講座

Ⅰ基盤編:概論



091:条件不利地域、小規模自治体の 地方創生戦略

096:自治体マネジメントの基礎 ~次の時代を生き抜く自治体経営~



★ 129:地域の課題を解決し、地方 創生の 基盤となる地方分権改革

■基盤編:データ分析・戦略の検討

047:地域活性化のマーケティング

079:地域経済分析の基礎知識

■基盤編:事業化·事業推進

097:新地方公会計の基礎 ~自治体会計の最新動向~ 136:企業と接する公務員の会計知識

■基盤編:官民の連携

011:地域課題と法政策

<u>020:公民協働における</u> ファシリテーション技法

講座のイメージ

我が国における総人口の長期的推移 ○現状が継続することを前提とすると、2100年には日本の総人口は5千万人男まで減少し 明治末頃の人口規模になる見込み、 長期的な人口の推移と将来推計 13,000 12,000 20回年(中世里計) 11.6回万人 11,000 10,000 9,000 2050年(中位推計) 9.700万人 森納全衛 35.55 8.000 200年(高位推計) 6,000 200年(中国推計) 4.例0万人 西數化率 年 四 5,000 4,000 2100 N | M (M (M (M)) 金野物路出生の開閉(3000年以降) - 高信用計 1.55 List有數 - 中信預計 1.35 Lis有效 - 信信預計 1.06 Lis有效 (使者)(001)年1/61 1006 1290 1400 1600 1650 1700 1750 1800 1850 1800 1860 2000 2050 2100 (基本・第二次書名)第五合意識規模(2)以下するとは「本任」 が終めて決めることがある。 本日本語のような「業化性を関する」とは「大きない」をあることがある。 それた認めること、業化性を基準しての問題を受けるようが発生が入口では対していませい。 ある。内閣や、表現である。を表現します。

地域活性化センター/あるものを生かす地域力創造



日本観光振興協会/DMOの経営と観光地域の経営



経営共創基盤/民的視点からのガバナンス



東洋大学/地域リーダー

受講者の声



自治体職員(建築技術職)として地方創生の取組みに係わる自分にとって、この 取組みの意味を再認識することができました。

『地方創生の課題と成功する地域の条件』(地域活性化センター)



これまで地域企業の役割について体系だって考える機会がなかった中で、論点が整理されていたので助かった。今後の地域におけるビジネスの重点を絞るのに役立ち、方策のヒントも豊富でよかった。自社でそれを存分に活かしたい。 『地域の中小企業・産業振興【地域創生入門】』関西学院大学



今まで銀行を『金貸し』の一種としかみていなかったが、この講義を受講することで、銀行本来の役割を知ることができ、見る目が変わった

『民的視点からのガバナンス』経営共創基盤

【お問い合わせ】

カレッジ事業についてのお問い合わせは・・・

(公財) 日本生産性本部 地方創生カレッジ事務局

TEL: 03-3511-4013 FAX: 03-3511-4039

E-MAIL: college@jpc-net.jp

URL:

地方創生カレッジ

https://chihousousei-college.jp/

地方創生「連携・交流ひろば」

https://www.chihousousei-hiroba.jp/